

## 小清水町の小中一貫教育に向けて [No.1]

### ～ 小清水町小中一貫教育推進協議会の開催 ～

学習指導要領改訂による学習活動の量的・質的变化や児童生徒の発達の早熟傾向、中学校進学時における中1ギャップや不登校等に対応するため、平成28年4月より小学校から中学校までの9年間を一貫した学習指導や児童生徒の指導を行う「小中一貫教育」が制度化されます。

小清水町教育委員会においては、これまで少人数学級や習熟度別授業、土曜授業等さまざまな取組みを実施し、小学校・中学校が連携して基礎的な学習内容の定着や学力向上、心身の発達等に対応してきましたが、今後は、その連携をより強めるために義務教育9年間の教育課程を編制することを目指し、「小中一貫教育」制度の導入を進めます。

このことから、教育委員会では小中一貫教育導入における「教育課程」編成や「学校行事」、「少年団・部活動」等の課題について検討する「小清水町小中一貫教育推進協議会」を設置し、第1回目の協議会を平成28年2月15日（月）に開催しました。

#### 「小清水町小中一貫教育推進協議会」の委員について

協議会の委員は、教育委員会が委嘱した保護者と小中学校の校長、教育委員長、教育長の13名により組織されています。  
(委員：下記のとおり、敬称省略)

委員名	備考	委員名	備考
南 将貴	保護者代表	苅込 洋一	保護者代表
浪岡 弘明	〃	宮野 里枝	〃
鎌田 保宏	〃	鬼塚 茂	教育委員会委員長
白鳥 裕美	〃	渡辺 等	教育委員会教育長
遠藤 勝弘	〃	寺本 聡	小清水小学校長
小林 真人	〃	長野 藤夫	小清水中学校長
河合 純一	〃		

**小中一貫教育（学校）とは…？**

既存の小中学校の義務教育9年間で切れ目のない一貫した教育にするため、これまで小中学校間であった壁をなくし、9年間を見通した計画的・継続的な学力・学習意欲の向上や心身の発達の早熟傾向に対応していく教育（学校）のことです。

#### 「第1回小清水町小中一貫教育推進協議会」について

第1回目では、各委員に委嘱状を交付した後、「小清水町義務教育準備委員会」（教職員による小中一貫教育制度の検討組織）で検討した結果報告書の説明や、制度導入に向けた取組み等について説明するとともに、各委員からは、今後の小中一貫教育の進め方について、次のような意見が出されました。



- ・子どものことを考え、大人がよりよい教育を作りあげたい。
  - ・児童生徒に対し小中一貫教育について説明して欲しい。
  - ・中学校校舎に登校し授業を受ける6年生に対してアンケート調査をして欲しい。
  - ・協議会の内容について幅広く情報発信をして欲しい。
- 等、出された意見や課題は、順次取組みを進めていきます。

第2回目の協議会は3月18日（金）を予定し、中1ギャップの状況や6年生が中学校に登校し授業を受けるメリット、現在学校で行われている学力向上対策などについて協議する予定です。  
今後の協議内容や結果につきましても、広報やホームページ等でお知らせします。

【お問い合わせ先】 教育委員会生涯学習課学校教育係 ☎ (62) 2310

## 平成28年度 北見年金事務所出張相談所のお知らせ

北見年金事務所では、下記の会場で出張による年金相談を実施します。

- ▶受付時間 【網走市】 午前10時～午後4時30分  
【斜里町】 午前10時30分～午後4時

※相談は「予約制」です。相談開設日の1カ月前から予約受付できます。

オホーツク・文化交流センター (網走市)	斜里町公民館ゆめホール知床 (斜里町)
5月10日（火）	4月19日（火）
7月12日（火）	6月21日（火）
9月13日（火）	8月16日（火）
11月8日（火）	10月18日（火）
1月17日（火）	12月20日（火）
3月14日（火）	2月21日（火）

【予約受付・お問い合わせ先】 北見年金事務所 お客様相談室 ☎ 0157 (33) 6007

## 消費生活相談情報

### 孫がカード番号を入力！オンラインゲームの高額請求

【事例】クレジットカード会社から身に覚えのない20万円弱の高額な請求が届き、クレジットカード会社に確認したところ、オンラインゲームの利用料であった。同居している孫がゲームに熱中しているので、問いただしたところ、私のクレジットカードで決済したと白状した。支払いを免除してもらう方法はないだろうか。

(祖父からの相談 当事者：中学生 男性)



- オンラインゲームに関する相談の中で「親が知らない間に子どもが無断でアイテムを購入してしまう」というトラブルが後を絶ちません。
- 事例の他に、親がネットショッピング等のクレジット決済のために登録したクレジットカードの情報を子どもがそのまま利用して、アイテムを購入したといったケースもあります。
- オンラインゲームには有料アイテムなしでは楽しめないものが多くあり、サービス形態や決済手段も多様化しています。クレジットカードや、カード番号を登録しているIDの管理には十分に注意しましょう。
- 何よりも、ゲーム利用のルールなどについて、日ごろから子どもとよく話し合っておくことが第一です。
- 困ったときは、町民生活課住民活動係 ☎ (62) 4472にご相談ください。

【役場町民生活課住民活動係】